



みなさんの参加をお待ちしています！

障害者スポーツ関連イベント

パラアス(スポーツ教室)

隔週土曜日(月2回)

障害の有無に関わらずスポーツを楽しめるプログラムを定期的で開催中！自分に合ったスポーツを見つけませんか？

- 対象:どなたでも参加できます
- 場所:ハートピアかごしま体育館他
- 主催:かごしまパラアスリートクラブ
Tel.080-3183-6464



ポッチャ(球投げ)体験

体験無料

エンジョイスports教室

11月9日(土)~2月8日(土)(全4回)

みんなで楽しめるさまざまなスポーツを体験してみませんか？スポーツを通して、参加者同士の交流も生まれます。

- 対象:13歳以上の各種障害者手帳所持者
- 場所:ハートピアかごしま体育館
- 主催:県障害者自立交流センター
Tel.099-218-4333



卓球バレー体験

参加無料

スポーツボランティア養成講座

2020年1月19日(日)

スポーツボランティアに必要な知識・スキルを学ぶ講座。障害者スポーツを支えるスタッフを目指しませんか？

- 対象:障害者スポーツおよびボランティアに関心があり、各種行事に協力できる方
- 場所:ハートピアかごしま多目的ホール他
- 主催:県障害者自立交流センター
Tel.099-218-4333



障害者スポーツ(ゴールボール)体験

受講無料

障害者スポーツに興味のある方はぜひお問い合わせください！



かごしま大会の実施競技、フライングディスクの体験教室でディスクを投げる参加者たち



スピーカーから流れる音源を頼りに走る視覚障害50m音響走で、見事金メダルを獲得した三雲選手(H30全国障害者スポーツ大会)



知的障害者バスケットボール体験教室
2019年7月 ハートピアかごしま体育館

スポーツかごしま

今年開催されたインターハイに続き、来年に迫ったかごしま国体・かごしま大会。スポーツのビッグイベントが続く今、スポーツを「する」・「みる」・「ささえる」をテーマに県内各地のさまざまな活動をシリーズで紹介しします。

VOL.03 スポーツをささえる



車いすマラソンの大会に出場した前田さん

県内では、障害者スポーツの研修会や、指導員を養成する講習会が各地で開催されています。研修会には、障害者の方々の体験教室も併せて行われるものもあり、参加を通じて障害者スポーツの輪が広がり、地域の新たな交流イベントの開催などにもつながっています。車いすマラソン選手でもある

障害者がスポーツを楽しめる環境づくり

県身体障害者福祉協会スポーツ情報課長の前田(まへだ)さんは、「スポーツが生きがいになっている方も多く、補助員や活動拠点を充実させ、若いうちからスポーツに親しめる環境づくりを進めていきたい。」と話します。

県内どこでも、誰でも障害者スポーツを楽しめる。それが日常の風景になるように、障害者スポーツの普及に向けた取り組みは進んでいます。

障害者がスポーツを楽しめる環境づくり

次号の特集は

(スポーツをする) 参加してみよう！
スポーツ大会の魅力

現在は鹿児島を拠点にバレーボールの解説をはじめ、トークショー、バレーボール教室など幅広く活躍中。かごしま国体・大会を盛り上げるための地元テレビ番組にレギュラー出演し、スポーツの魅力を発信しています。

**地元出身者として
かごしま国体・大会を応援**

小学校3年生の時、姉の影響でバレーボール少年団に入った迫田さんは、鹿児島西高校を卒業後、実業団の東レアローズに入団。バックアタックを武器に、女子バレーボール日本代表の一員としてオリンピックに2度出場し、特にロンドンオリンピックでは28年ぶりのメダル獲得に大きく貢献しました。



迫田 さおりさん
2012年ロンドン五輪 3位
1987年鹿児島市生まれ

鹿児島 ヒロイン伝

スポーツ界で活躍したあの人を紹介



H30全国障害者スポーツ大会(福井県)で活躍した鹿児島の選手たち

ボール体験教室には、知的障害者や健常者約20人が参加し、元プロ選手で、県障害者自立交流センターの福水(ふくみず)さんの指導のもと汗を流しました。

昨年の全国障害者スポーツ大会では、陸上競技や水泳などで本県勢が好成績を残しており、かごしま大会での活躍も期待されます。

かごしま大会に向けて 広がる障害者スポーツ

全国障害者スポーツ大会に向けた取り組み

来年の東京パラリンピック開催後、鹿児島県では「燃ゆる感動かごしま大会(第20回全国障害者スポーツ大会)」(10月24~26日)が行われます。

障害者スポーツは、障害に依りてルールを変更したり、用具を工夫して行われるもので、最近では「パラスポーツ」とも呼ばれています。

障害者スポーツの拠点施設「ハートピアかごしま(鹿児島市)」では、11の自主グループが登録され、所属する約300人が競技を楽しんでいます。このほか、県内の各種施設においても、多くの方々がさまざまな種目のスポーツに親しんでいます。

同大会に向けて競技力を高める取り組みも行われています。

今年7月に開催されたバスケット